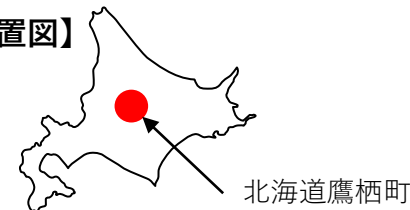


養液栽培研修体制の拡充

- 当町の特産品であるトマトジュース「オオカミの桃」の生産者の減少が課題となっている。
- 養液栽培システムの増設により、キュウリのみであった研修内容に、加工用トマトを加えることが可能となった。
- 養液栽培による研修が全面積で可能となり、土壌細菌の感染リスクが低く、土づくりに係る知識・初期投資が不要である、新規就農者に適した養液栽培での研修に特化。

【位置図】



北海道鷹栖町

取組前

- キュウリについては、一部土耕・一部養液栽培の研修を実施。
- 加工用トマトについては、土耕で、栽培研修を実施。
- 養液栽培での就農件数が増加傾向。

就農年	就農人数	内養液栽培
R2	1	0
R3	5	2
R4	2	1
R5	2	2

取組内容

- R5年度は、養液栽培システムを1台増設することにより、キュウリ、加工用トマトいずれも、全面積養液栽培での研修体制を整備。



取組後(成果)

- 新規就農者数の維持
開設後平均（R2～R5）2.5人
R6：3人、R7：2人
- 養液栽培する新規就農者の割合が増加
R2～R5平均：50%
R6：67%、R7：100%



【サポート体制】

- 町営研修施設「鷹栖町農業交流センターあったかファーム」を中心として、就農相談から移住・研修・就農支援までトータルサポート
- 専属の指導員による指導で初心者でも手厚いサポート
- 研修・就農準備・計画に向けては関係機関と連携の上、支援を実施。

新規就農者や研修生の声

- 研修支援体制に惹かれ、鷹栖町で研修を行った。
- 未経験からの挑戦だったが、鷹栖町の温かいサポートのおかげで、就農することができた。

サポート体制構築事業 活用年度：令和5年度

【問合せ先】鷹栖町産業振興課

TEL：0166-74-3582

E-mail：sangyou2@town.takasu.lg.jp

HP：https://www.town.takasu.hokkaido.jp/